令和7年4月30日

釜石湾内観測結果（No.1）

“今月の話題”
　水温は全定点の5m及び15m層で平年と同程度か若干高めとなっていました。
　塩分も5m及び15m層で平年と同程度か若干高めでした。

4月22日に実施した釜石湾内観測結果をお知らせします。

　水温は全定点の5m及び15m層で平年と同程度か若干高めとなっていました。
　塩分も全定点の5m及び15m層で平年と同程度か若干高めとなっていました。
　クロロフィル蛍光値はSt.1、3及び4で15m層になるほど高くなり、中層付近で植物プランクトンが多い傾向となっていました。
　溶存酸素量は、低酸素状態の定点はありませんでした。

海域名：釜石湾
調査担当：水産技術センター

観測点（St.）		1（垂水）	2（湾北部）	3（石浜）	4（白浜沖）
観測年月日		令和7年4月22日			
観測時刻		10:53	10:17	10:43	10:28
水深（m）		25.3	22.1	18.8	56.1
透明度（m）		7.0	7.0	7.5	7.5
水色		6	6	6	6
水温（℃）	表層	10.2	10.5	10.4	10.0
	5m層	9.1	9.3	9.0	9.1
	10m層	8.5	8.8	8.5	8.7
	15m層	8.4	8.7	8.3	8.4
	底層	8.0	8.5	8.2	7.5
塩分	表層	30.14	31.52	30.40	32.30
	5m層	33.27	33.38	33.39	33.31
	10m層	33.53	33.59	33.53	33.52
	15m層	33.58	33.64	33.59	33.58
	底層	33.64	33.66	33.61	33.67
溶存酸素量（mg/l）	表層	10.4	10.2	10.6	10.7
	5m層	12.3	11.2	12.1	11.9
	10m層	12.8	10.3	12.1	11.6
	15m層	11.6	9.9	10.8	10.5
	底層	10.4	9.5	10.2	8.3

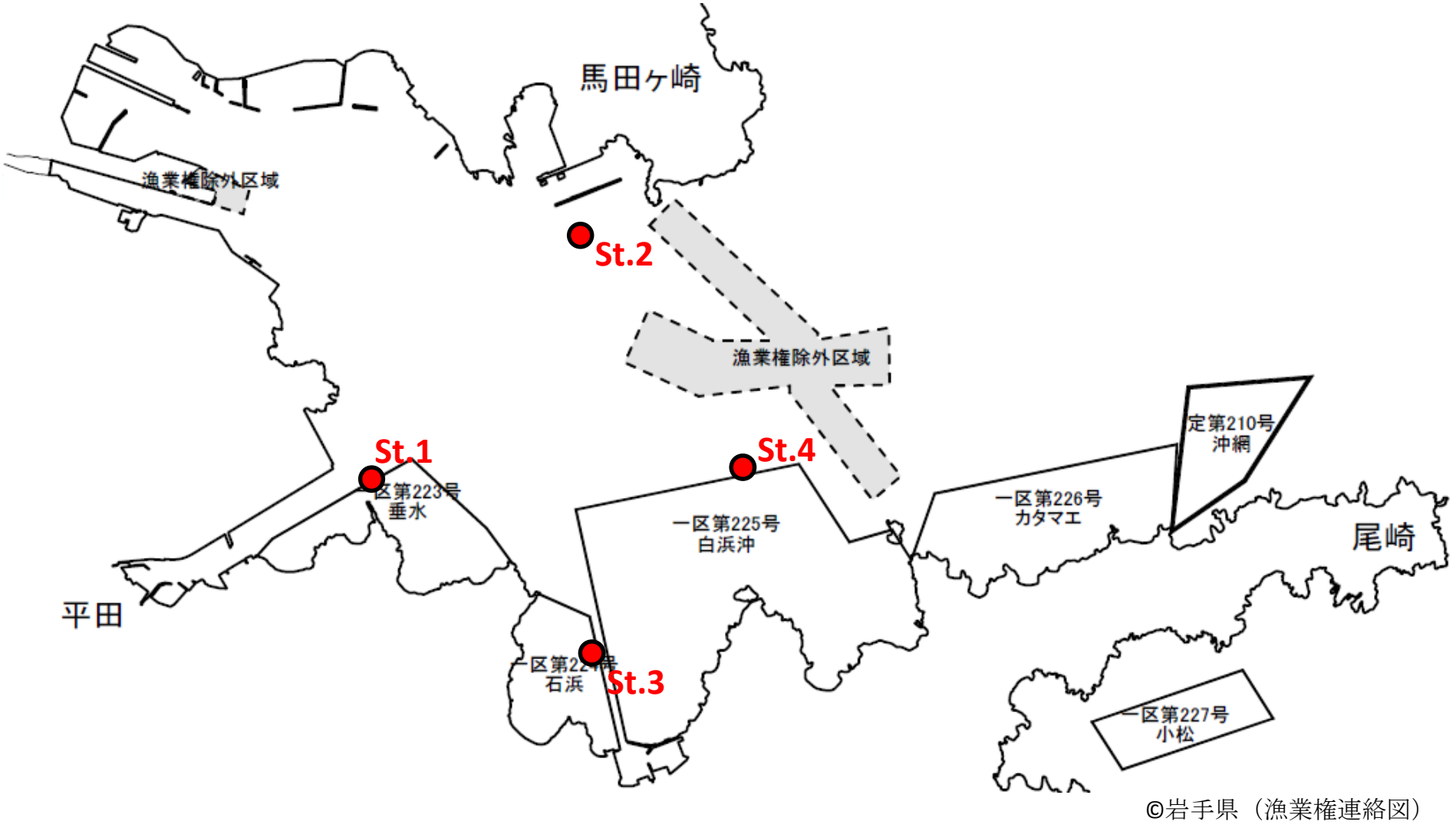
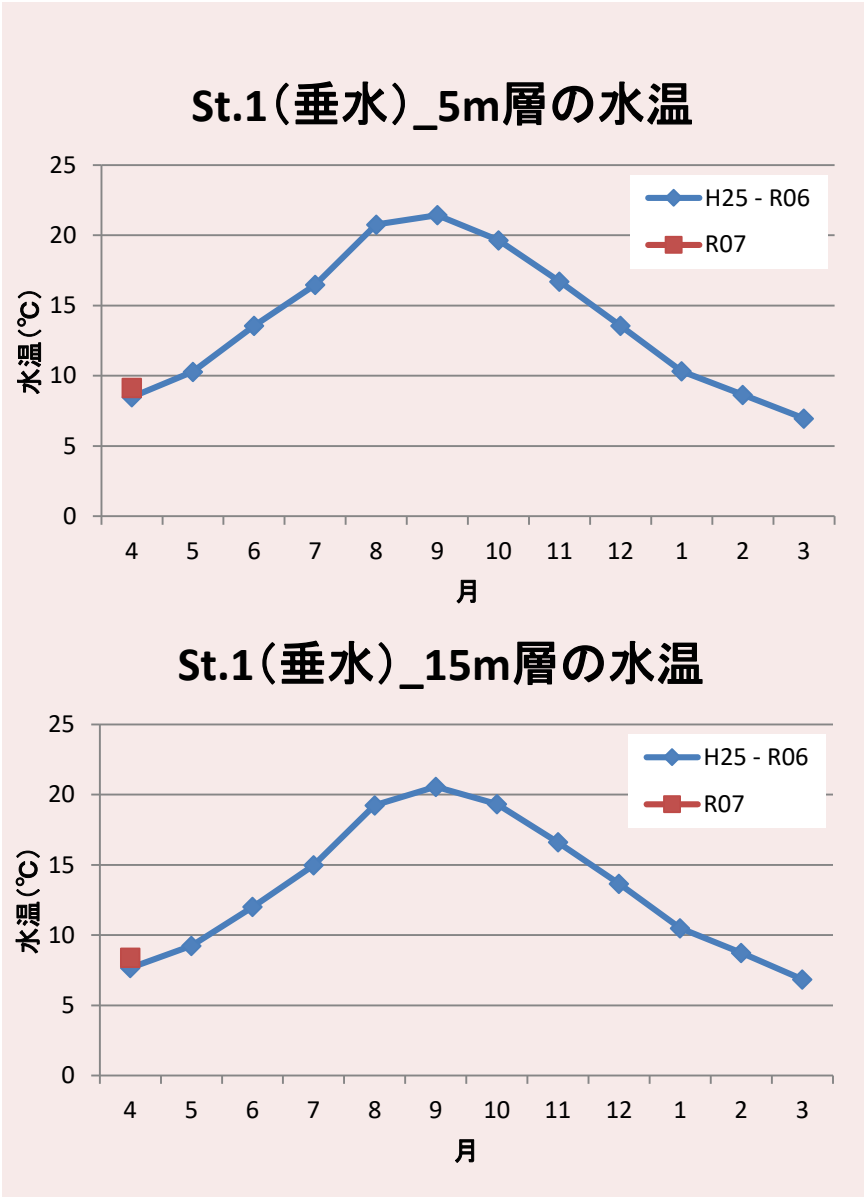


図1　釜石湾調査定点図

※St.1からSt.4において透明度の観測や表層0mから海底上1mの水質を観測した。



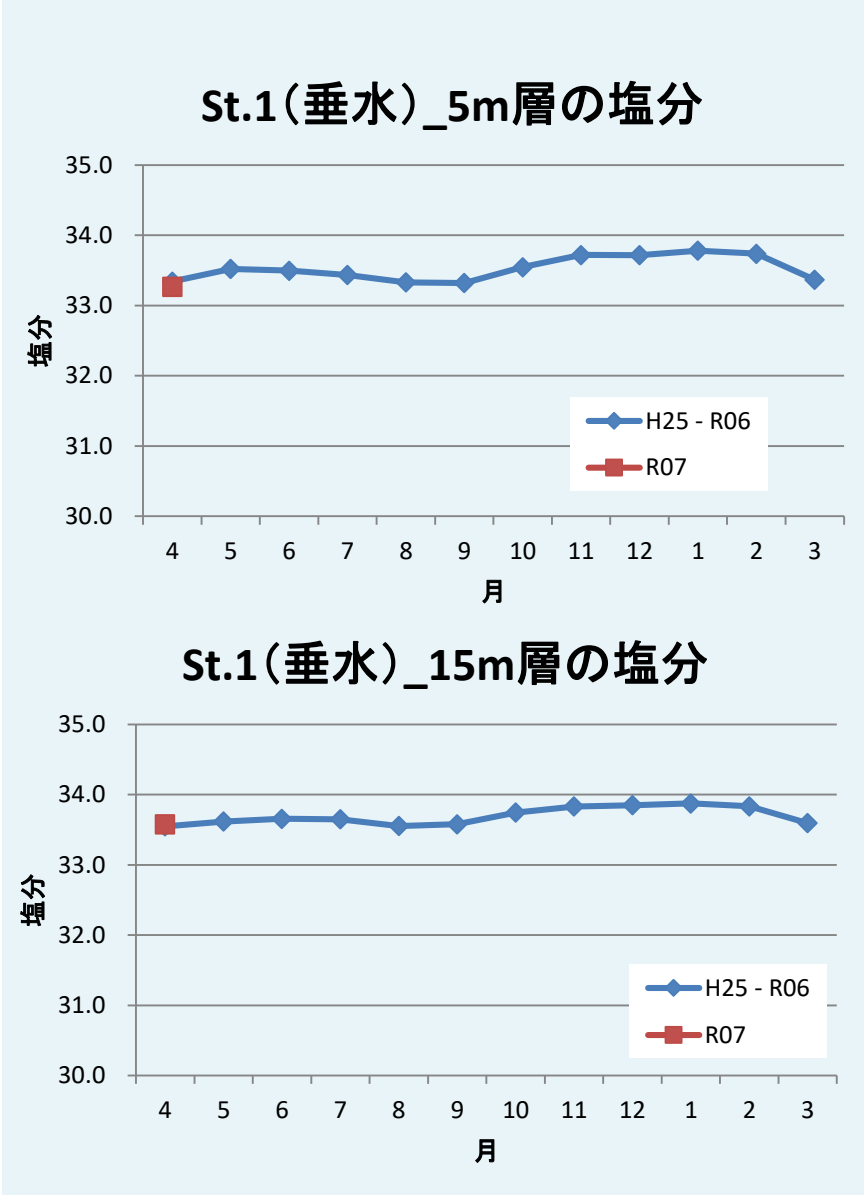
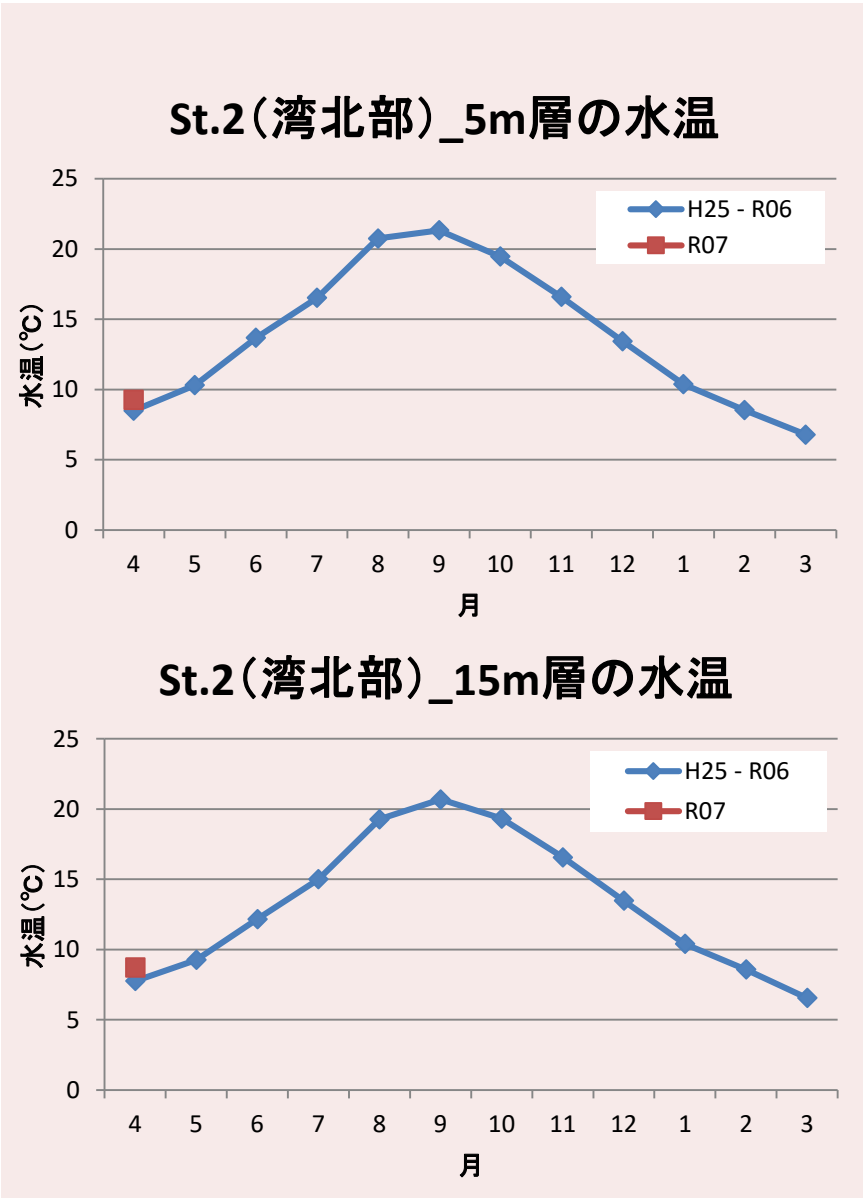


図２　St.１（垂水）の水温及び塩分の推移



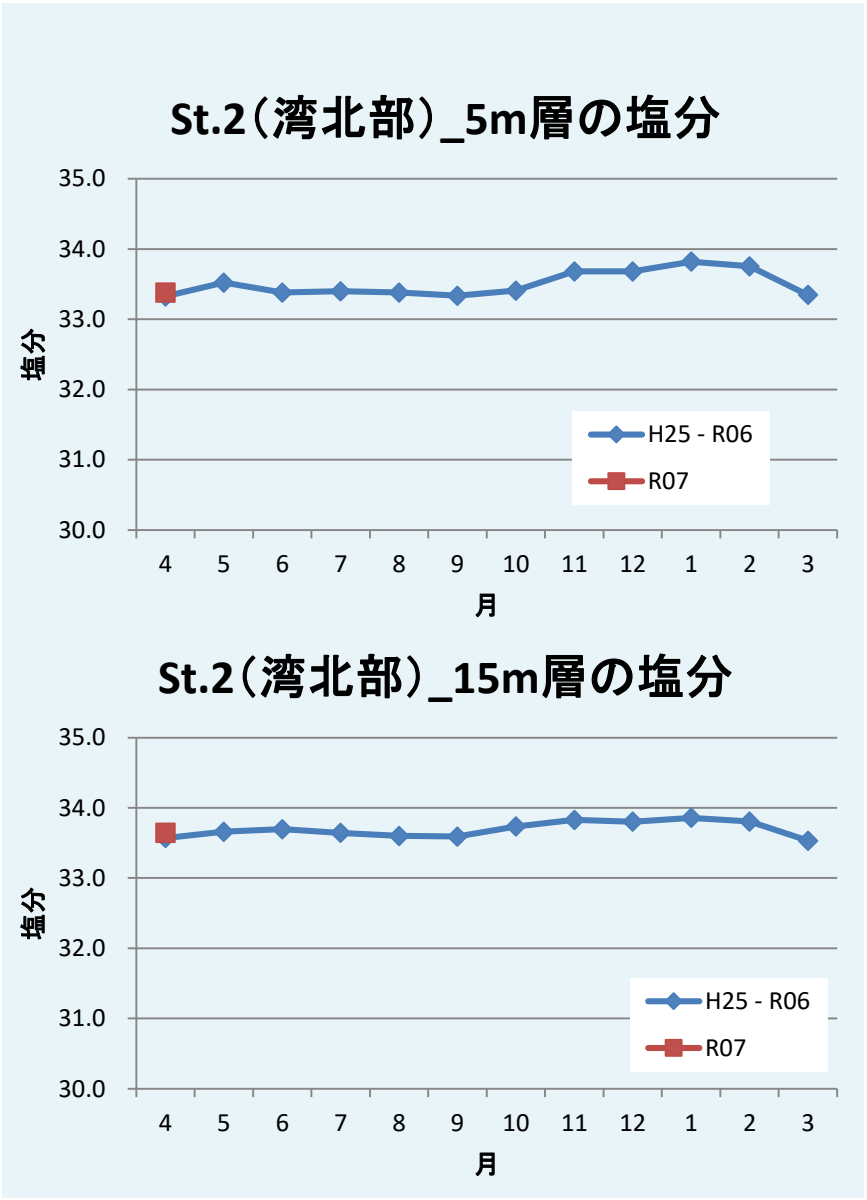
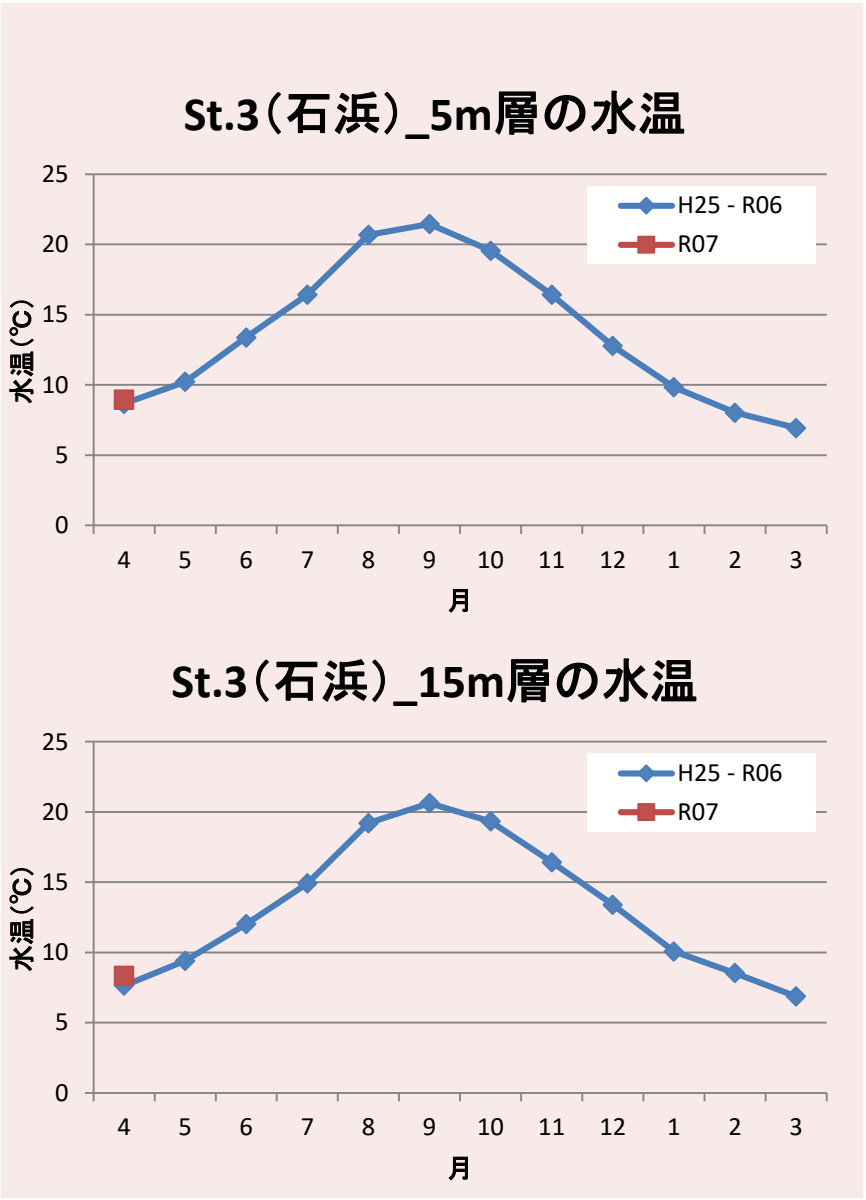


図３　St.２（湾北部）の水温及び塩分の推移



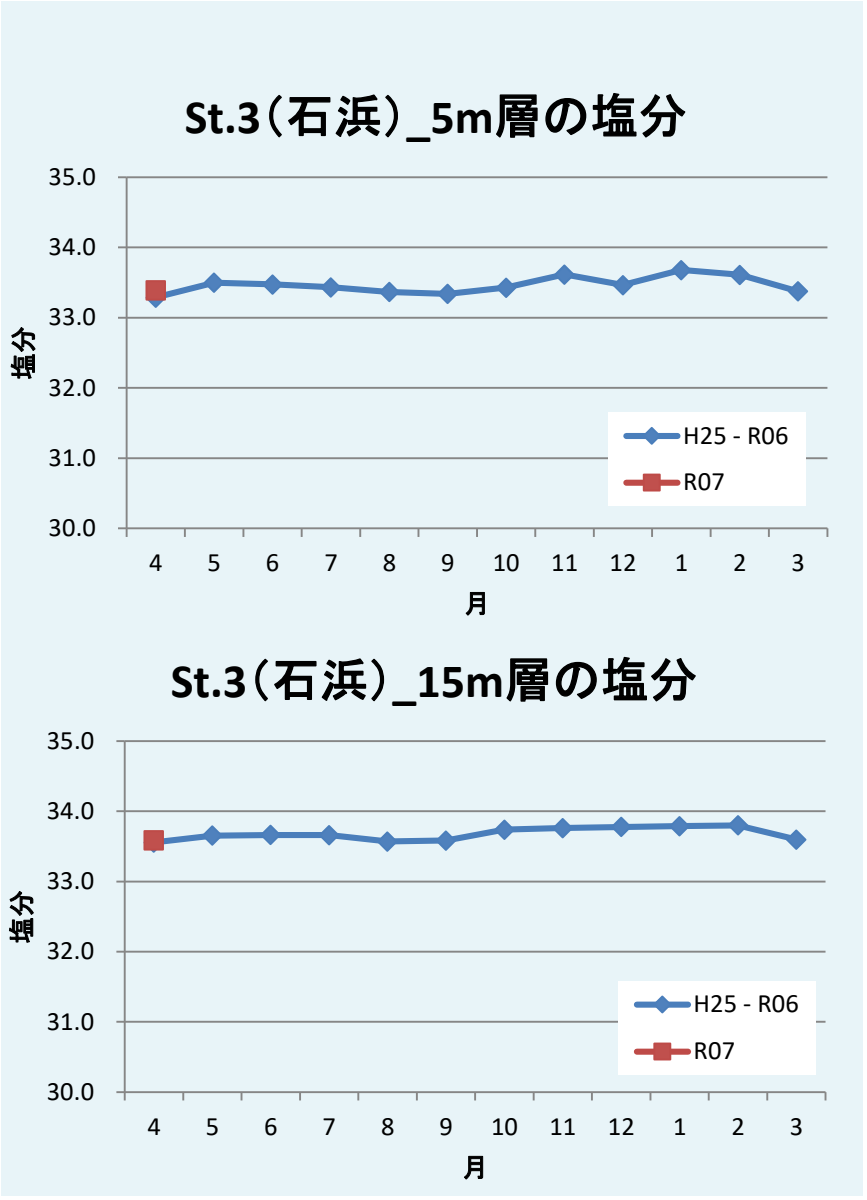
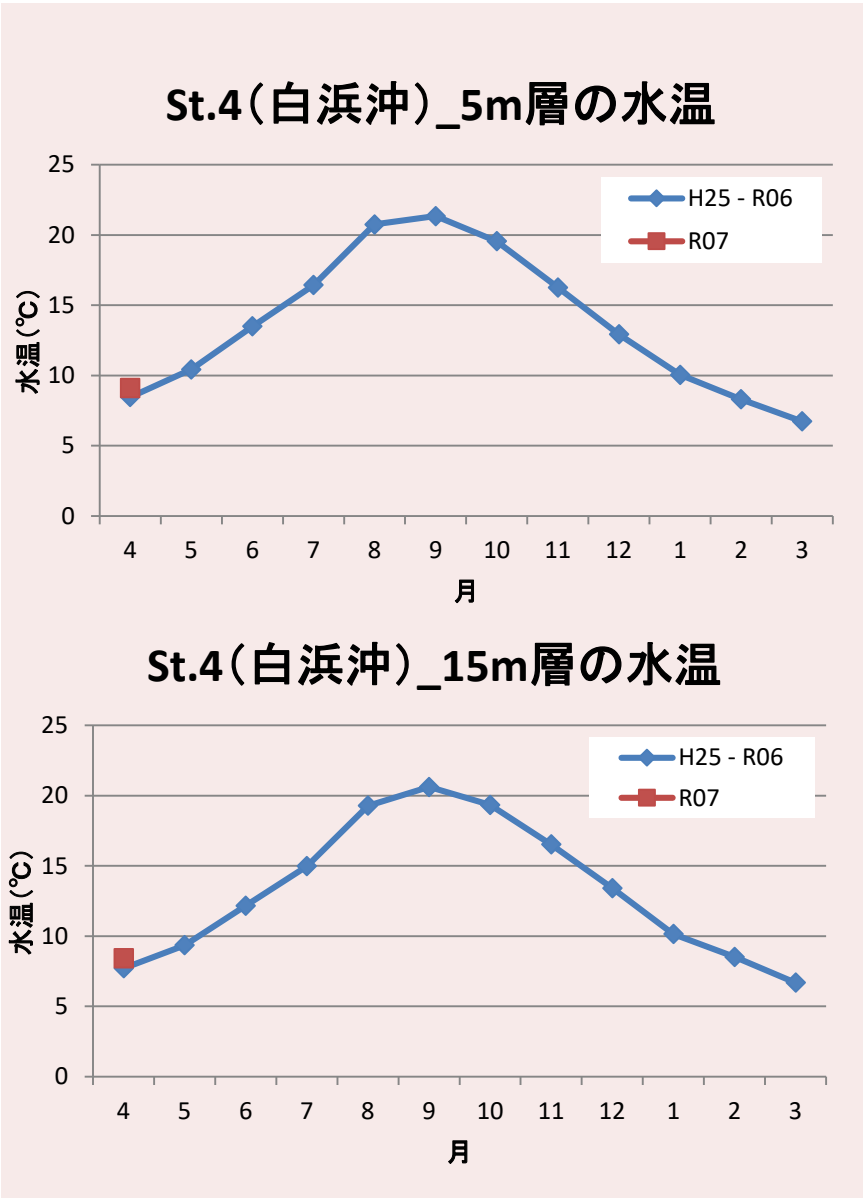


図4　St.3（石浜）の水温及び塩分の推移



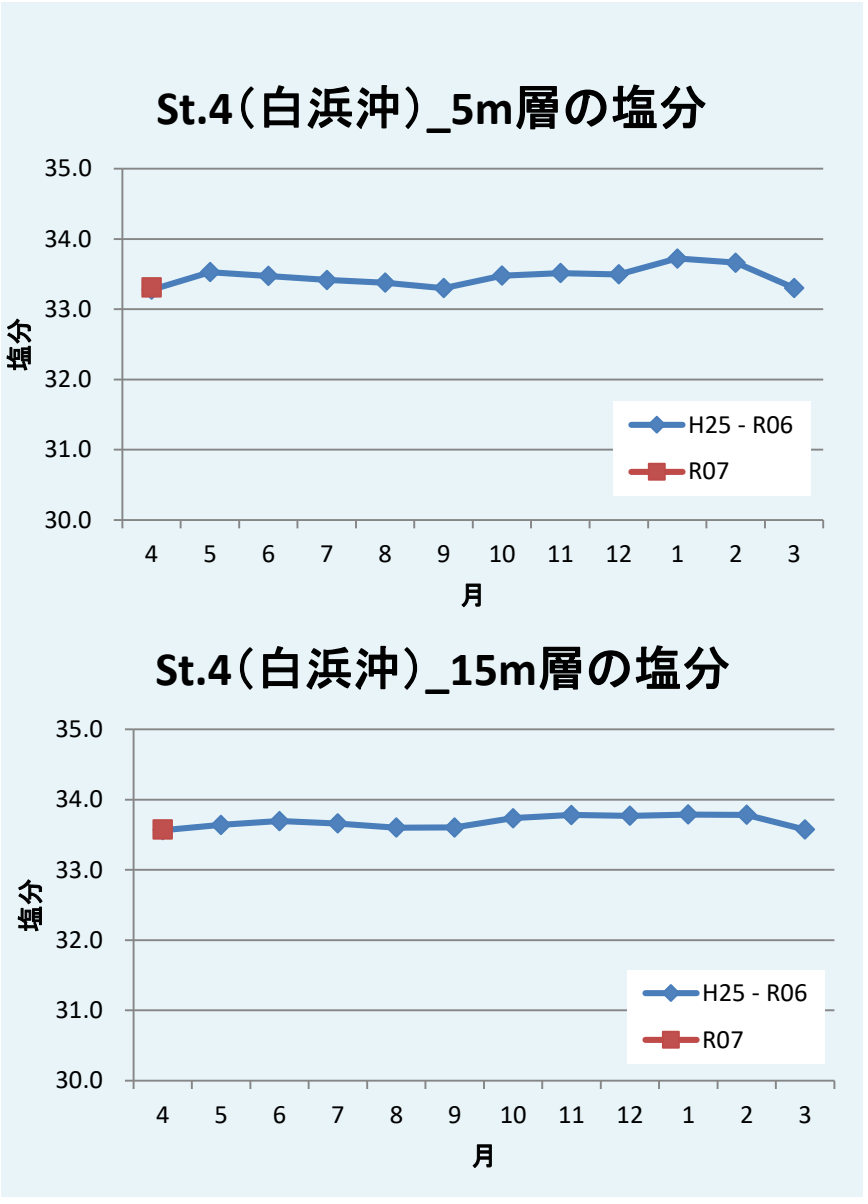


図５　St.4（白浜沖）の水温及び塩分の推移

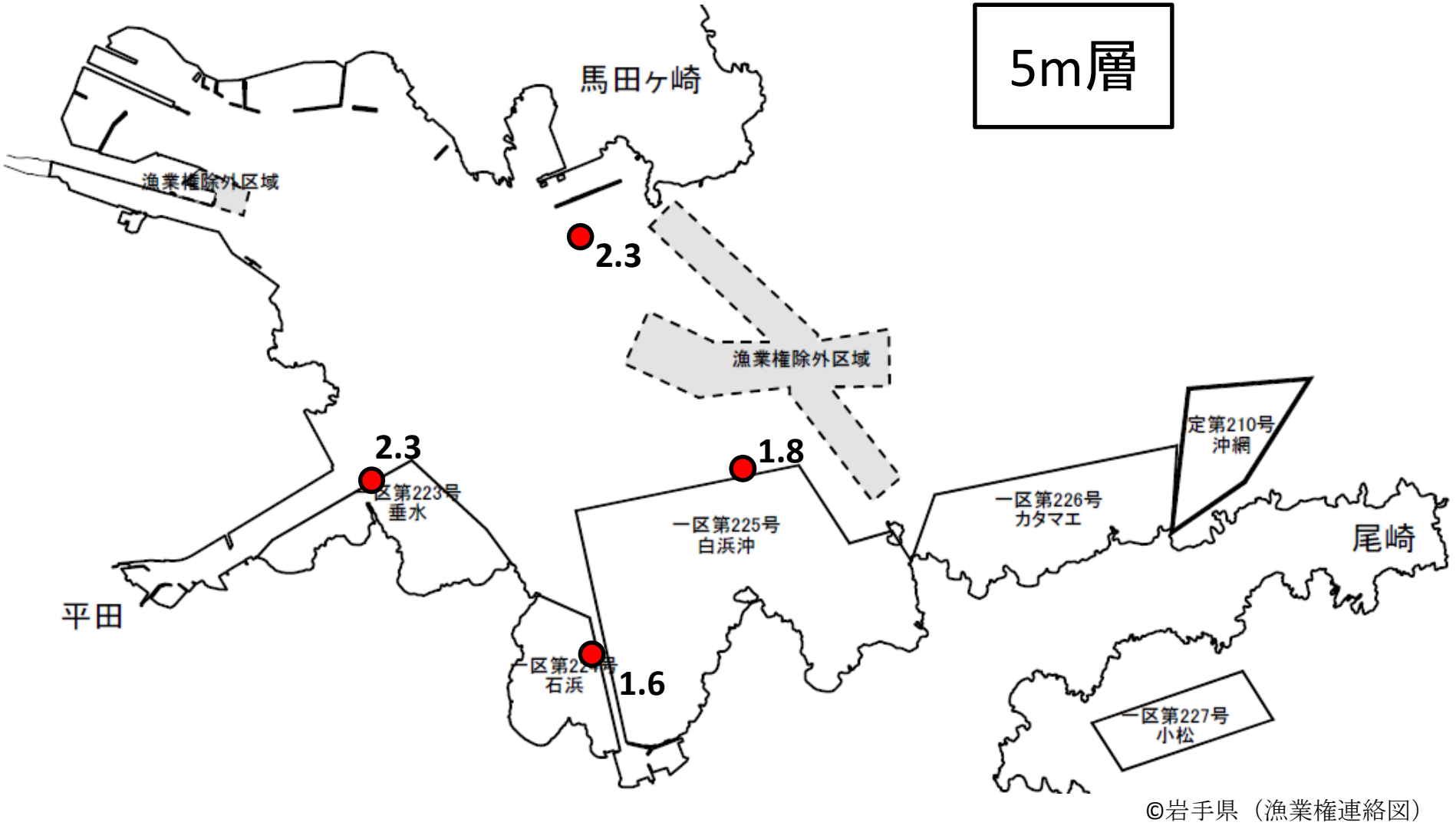


図6　5m層のクロロフィル蛍光値

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。湾内の相対的な比較としてご利用ください（月をまたいでの比較はできません）。

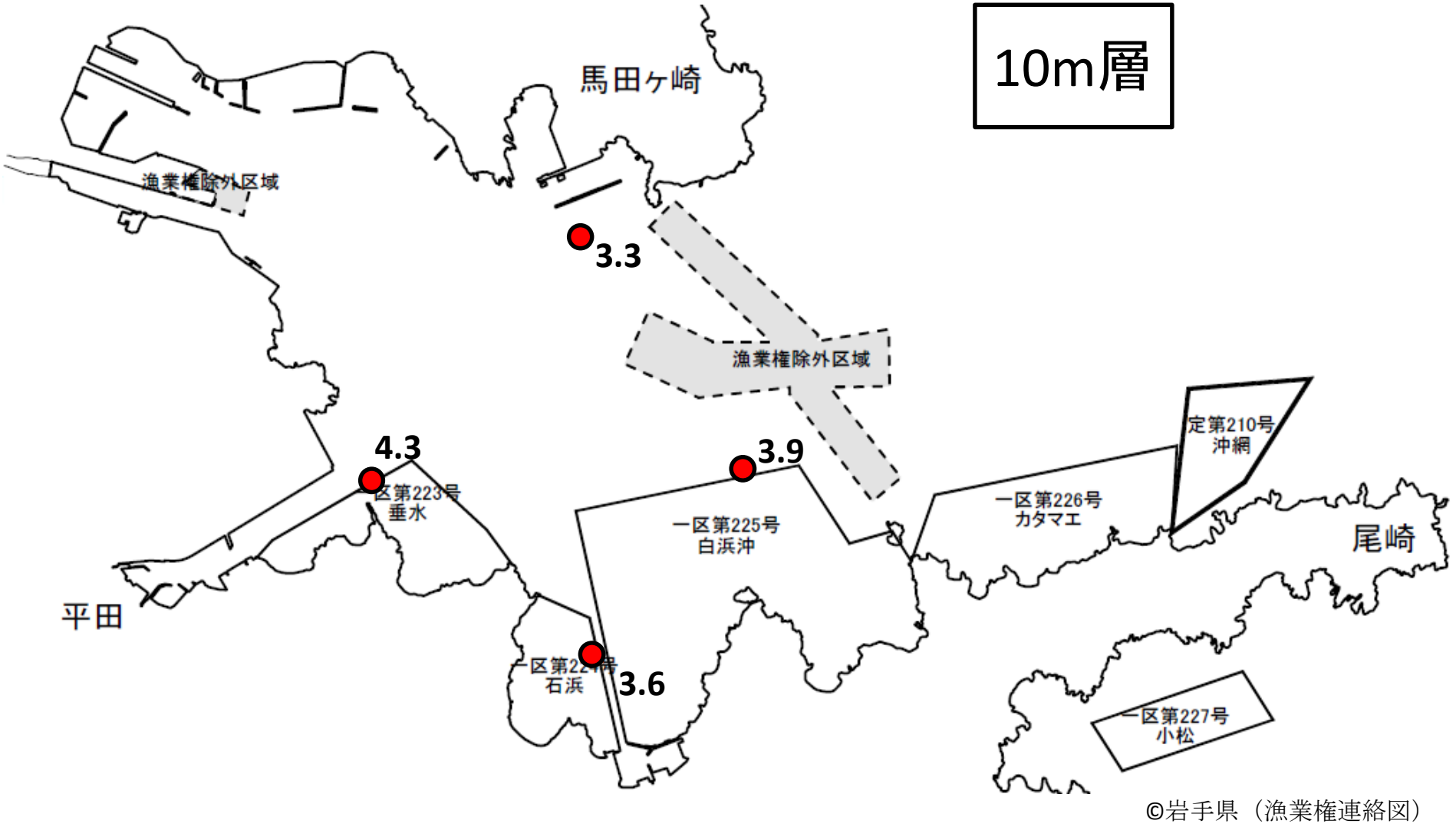


図7　10m層のクロロフィル蛍光値

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。湾内の相対的な比較としてご利用ください（月をまたいでの比較はできません）。

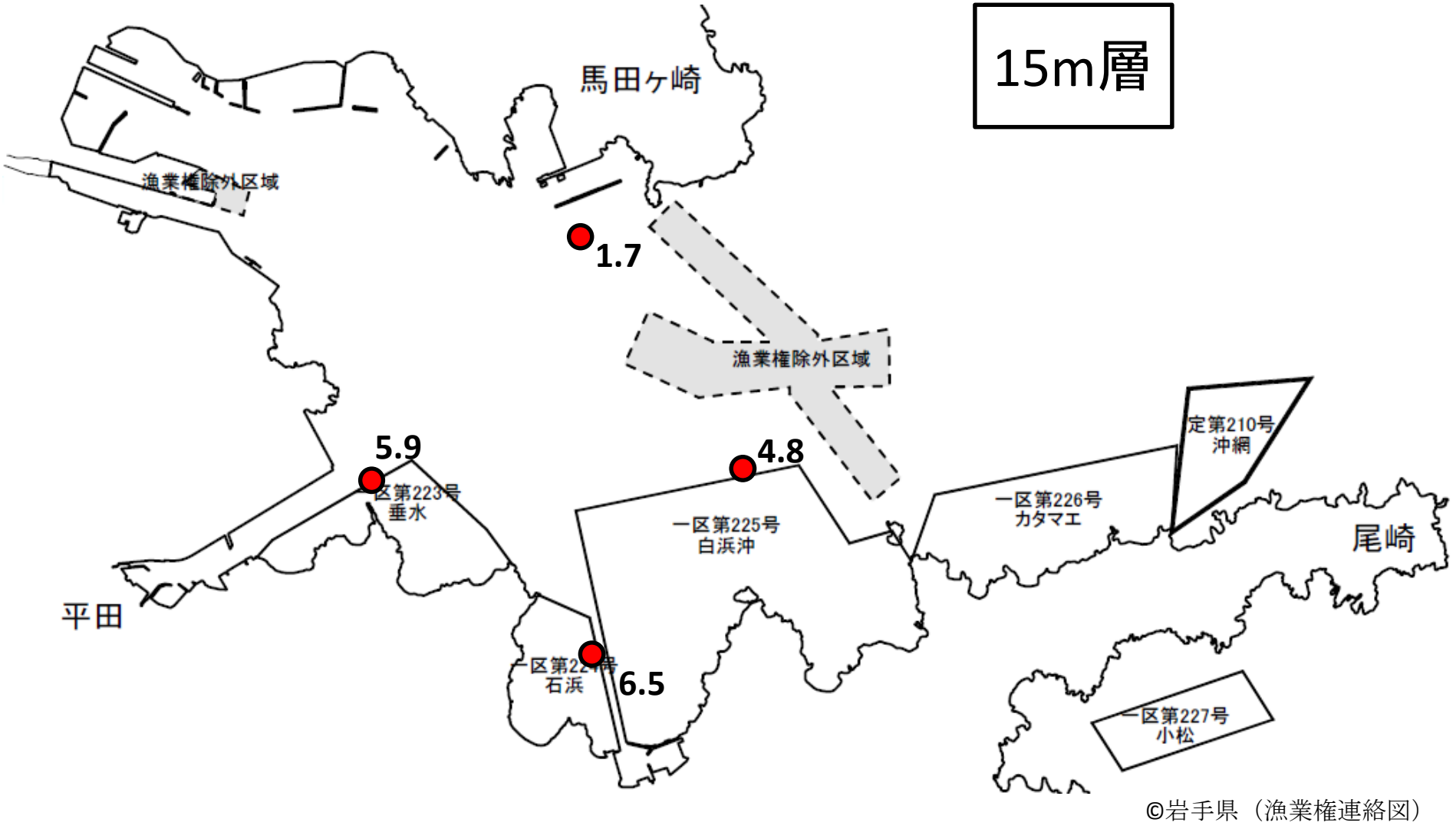


図8　15m層のクロロフィル蛍光値

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。湾内の相対的な比較としてご利用ください（月をまたいでの比較はできません）。